

Casting  Our Eyes  
on the Future

視線はまっすぐ未来へ



# Financial Report

第 87 期 年次報告書

平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日



Ahresty

株式会社 アーレスティ

証券コード：5852



# Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

---

タグライン「Casting Our Eyes on the Future」は、その社名に込められた企業理念を実現すべく、アーレスティで働く者すべての視線が、常にお客様、地球環境、そしてアーレスティ自身の未来へ向けられ、Research(研究・開発)、Service(サービス)、Technology(技術)において常に主導的リーダーに立ち前進しようという企業姿勢を具現化したものです。

なお、“Casting”は、“投げかける”という意味の他に、当社の主要事業である“Die Casting”の意味も込めています。

タグライン：タグラインは、アーレスティブランド、企業理念を社内外へ発信する究極的なメッセージであり、コーポレートシンボルとセットで使われる言葉です。

# [a:resti]

これからは、より質の高い  
Research, Service, Technologyを  
追求していきます。

アーレスティはR・S・T、Research、Service、  
Technologyこれらの三つの言葉の統合ですが、  
Rは単に研究・開発だけでなく、  
どうしたらもっとお客様のお役にたてるかの創意と探求、  
Sは製品の品質やアフターサービスだけでなく、  
お客様とのすべての接点で、  
そしてTはこのRとSをささえる知識と  
技術を考えています。  
この社名に込められた企業理念を大切に生かし、  
様々な製品を通して、  
広く社会のお役に立ちたいと願っております。

## CONTENTS

株主の皆様へ	2
経営基本方針	3
コンプライアンス基本方針	4
環境方針	4
事業の概況	5
事業別の概況	6
連結財務諸表	7～8
単体財務諸表	9～10
トピックス	11
株式情報	12
会社の概要	13
株主メモ	14

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここに、第87期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の事業の概要につきまして、ご報告いたします。

今後とも事業の発展に全力を尽くしてまいる所存です。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申しあげます。

平成20年6月



代表取締役社長

高橋 新

経営  
基本方針

常に生きいきと活動し理論と実験と創意と工夫を尊重して、  
品質のすぐれた製品と行き届いたサービスを提供しよう

## (1) 経営の基本方針

当社の社名アーレスティは、ResearchのR、ServiceのS、TechnologyのTを続けて読んだものであります。Researchとは絶えることのない新技術・新市場・新しい販売方法の開発・研究調査、Serviceとは人と人とのふれあいのなかで本当に行き届いた温かいサービス、Technologyとは世の中に役立つ真によいものをハードとソフトも含めて創ってゆく技術を意味します。このRとSとTは、お互いに深く支え合いながら、お互いをよりすばらしいものへと磨きあっていくという有機的な関係にあります。私たちは、このような考えのもとにResearch、Service、Technologyを統合した思想を企業理念として「アーレスティ」を社名としております。

当社の長期的な経営の方向性を示した「アーレスティ10年ビジョン」では「『すべてのステークホルダーから信頼されるグローバルトップ企業』をめざす」ことを基本の方針とし、顧客・株主/投資家・従業員・取引先・社会の5つの利害関係者の視点に立って「信頼される企業」となるためにはどうすべきかという観点であるべき姿を描き、具体的な指針・手段として方針を定めております。この10年ビジョンをベースに中期経営方針(0810 3ヵ年アーレスティ方針)では、より具体的な施策・目標値を設定し、更に部門方針へと展開して全社的な方針管理活動を推進しております。

## (2) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、株主をはじめとする全てのステークホルダーに対する経営責任と説明責任を明確にするとともに、高い透明性を伴った経営体制を確立することで、当社グループ全体での収益力の拡大と企業価値の増大を目指しております。さらには内部統制システムとリスク管理体制を充実させ、グループ

子会社の事業活動についても管理・監督を行う経営システムの構築を図ることをコーポレート・ガバナンスの基本的な方針と考え、重要な経営課題であると認識しております。

## コンプライアンス基本方針

株式会社アーレスティは、コンプライアンスの基準として、この基本方針を制定し役員および従業員は、自らの行動または業務遂行のための行動において、これを遵守します。

- 1 私たちは、全てのお客様の満足・信頼を旨とし、品質や安全性に配慮して、優れた製品と行き届いたサービスの提供をします。
- 2 私たちは、お客様の安心・信頼を念頭に置き、あらゆる法令を遵守し、高い倫理観と責任感を持って行動をします。
- 3 私たちは、公正で透明な取引関係を構築し、健全な事業を行います。
- 4 私たちは、継続的な企業価値の増大を追求し、魅力ある企業を目指します。
- 5 私たちは、お互いに人格・価値観を尊重し、健康かつ安全な職場環境を目指します。
- 6 私たちは、会社財産を保護し、適正に取り扱います。
- 7 私たちは、全ての利害関係者から不信を招くことがないように、健全かつ正常な関係を維持・確立します。
- 8 私たちは、地球環境への配慮を会社の重点課題として認識し、環境保全に向けて自主的かつ積極的に行動します。
- 9 私たちは、グローバルな視野を持って、地域の文化や習慣を尊重し、社会への貢献に向けて行動します。
- 10 私たちは、企業市民として広く社会とのコミュニケーションを行い、地域の発展と快適で安全な生活のための活動に協力し、地域社会との共生を目指します。

## 環境方針

かけがえのない地球を守るのは私たちの大切な役割です。株式会社アーレスティの環境への取組みをご紹介します。

- 1 私たちは私たちの開発、生産、販売、廃棄の活動が地域環境と深く関連し影響を与えていることを明確にとらえ、環境目的・目標・実施計画を定め、それらを必要に応じて見直し、環境保全活動の継続的な改善をはかります。
  - 2 私たちは国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を順守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、一層の環境保全に取組みます。
  - 3 私たちは特に次の事項について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取組みます。
    - ①大気汚染、水質汚濁に関する施設・工程の管理・改善を徹底します。
    - ②廃棄物の再資源化100%を維持します。
    - ③廃棄物総排出量の減量、アルミリサイクル事業の拡大を推進し、循環型社会へ貢献します。
    - ④CO<sub>2</sub>排出の抑制をはかり、地球温暖化防止への配慮をします。
    - ⑤環境に配慮した製品および商品の開発・設計に取組みます。
  - 4 私たちは従業員一人ひとりの環境保護意識の向上をはかるため、教育・啓蒙活動を継続的にを行います。
  - 5 私たちは良き企業市民として、地域社会の環境保全に努め、地域との共生をはかります。
- ～私たちはこの環境方針を社内外を問わずに公表いたします～

## 事業の概況

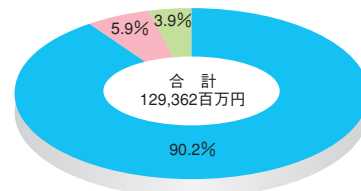
### ■企業集団の事業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、高成長を続ける新興国向けを中心とした輸出の好調に支えられて、回復基調で推移いたしました。しかし、原材料価格高騰による利益率の悪化から企業収益は減少に転じ、設備投資も減速基調となりました。雇用情勢は改善を続けましたが、年度後半には足踏み状態に転じました。個人消費も緩やかな増加となりましたが、消費を取り巻く環境は厳しい状況に転じました。海外においては、米国の景気はサブプライム問題が拡大したことにより減速感が強まりました。アジア諸国では、中国を筆頭に景気の拡大が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、海外を含めた積極的な売上げの拡大と国内外の設備増強を進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高129,362百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益5,821百万円（同26.7%減）、経常利益6,185百万円（同22.0%減）、当期純利益3,363百万円（同55.3%減）と増収減益となりました。

### ■事業別売上の状況

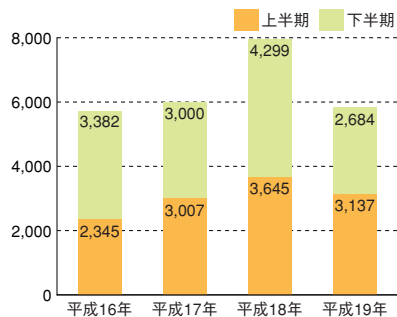


ダイカスト	116,625百万円
アルミニウム	7,700百万円
完成品	5,036百万円

### ■業績の推移 (連結)

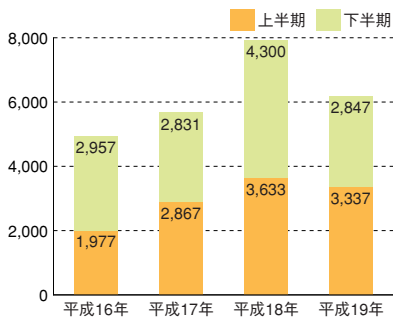
#### ■営業利益

(単位:百万円)



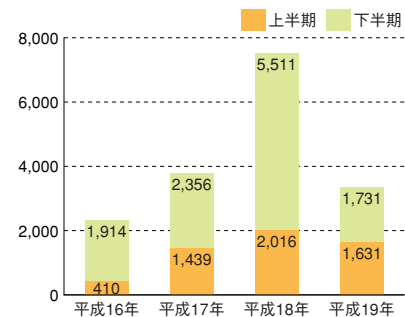
#### ■経常利益

(単位:百万円)



#### ■当期純利益

(単位:百万円)

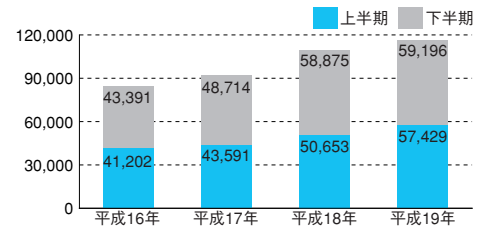


## 事業別の概況

### ダイカスト事業

ダイカスト事業におきましては、主要取引先である自動車メーカーの国内販売の減少、北米におけるサブプライローン問題の影響などにより自動車販売台数が減少しましたが、新興国向けへの輸出の増加に支えられ、売上高は116,625百万（前年同期比6.5%増）となりました。収益面においては、販売費の削減や原価低減活動を推進しましたが、税制改正に伴う減価償却費の負担増の影響などが大きく、営業利益は5,019百万円（同30.1%減）となりました。

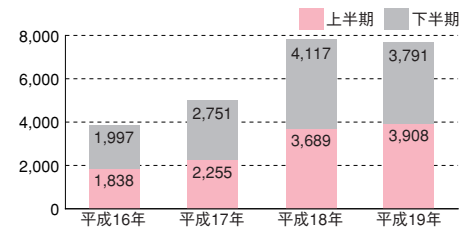
■売上高(連結) (単位:百万円)



### アルミニウム事業

アルミニウム事業におきましては、主力の自動車産業向け二次合金地金の出荷は堅調に推移しましたが、非自動車関連向けでは、第3四半期以降、在庫調整又は需要の減少から出荷が伸び悩み、売上高は7,700百万円（前年同期比1.4%減）となりました。また、収益面においては、生産性の改善等を進め製造原価の低減を図りましたが、原料、重油等の諸資材の価格上昇を吸収することが出来ず、営業利益は395百万円（同9.4%減）となりました。

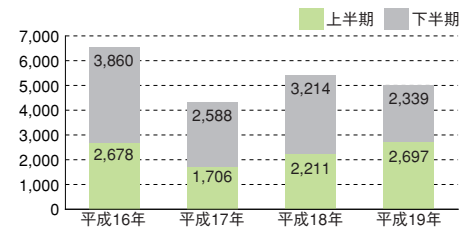
■売上高(連結) (単位:百万円)



### 完成品事業

完成品事業におきましては、昨年6月の建築基準法改正等の影響により新築物件の着工に遅れが生じたことや、半導体関連の設備投資が予想通りに伸びなかったことにより、売上高は5,036百万円（前年同期比7.2%減）となりました。また、収益面においては、利益率管理の営業活動を進めたものの、価格競争の激化等の影響もあり、営業利益は409百万円（同13.5%減）となりました。

■売上高(連結) (単位:百万円)



# 連結財務諸表

## Consolidated Financial Statements

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期		科 目	当 期		前 期	
	平成20年3月31日現在		平成19年3月31日現在			平成20年3月31日現在		平成19年3月31日現在	
<b>資 産 の 部</b>					<b>負 債 の 部</b>				
流 動 資 産	47,391		50,087		流 動 負 債	44,288		47,523	
現金及び預金	3,962		4,451		支払手形及び買掛金	26,977		28,321	
受取手形及び売掛金	30,174		32,684		短期借入金	5,514		4,299	
商 品	21		28		1年以内返済予定の長期借入金	3,411		3,846	
製 品	3,290		2,930		1年以内償還予定の社債	700		300	
原 材 料	2,645		2,393		未 払 費 用	1,589		1,800	
仕 掛 品	4,452		4,669		未 払 法 人 税 等	1,113		1,796	
貯 蔵 品	696		651		未 払 消 費 税 等	384		173	
前 渡 金	39		47		賞 与 引 当 金	1,474		1,316	
前 払 費 用	92		147		役 員 賞 与 引 当 金	42		52	
繰 延 税 金 資 産	903		1,077		設 備 関 係 支 払 手 形	821		2,661	
短 期 貸 付 金	1		2		そ の 他 流 動 負 債	2,259		2,955	
未 収 入 金	315		550		固 定 負 債	12,306		11,854	
未 収 法 人 税 等	280		147		社 債	—		700	
未 収 消 費 税 等	230		176		長 期 借 入 金	4,818		2,612	
そ の 他 流 動 資 産	297		138		繰 延 税 金 負 債	3,132		4,290	
貸 倒 引 当 金	△ 14		△ 9		退 職 給 付 引 当 金	3,168		2,552	
固 定 資 産	54,503		53,886		役 員 退 職 慰 労 引 当 金	196		219	
有 形 固 定 資 産	46,768		43,782		長 期 未 払 金	34		36	
建 物 及 び 構 築 物	9,145		8,803		負 の の れ ん	903		1,351	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	20,574		19,802		そ の 他 固 定 負 債	52		91	
工 具 器 具 備 品	4,705		4,398						
土 地	6,078		6,367						
建 設 仮 勘 定	6,264		4,410						
無 形 固 定 資 産	877		1,021		負 債 合 計	56,594		59,377	
の れ ん	297		455		純 資 産 の 部				
そ の 他	579		566		株 主 資 本	44,494		41,632	
投 資 そ の 他 の 資 産	6,857		9,082		資 本 金	5,117		5,117	
投 資 有 価 証 券	6,034		7,974		資 本 剰 余 金	8,361		8,359	
長 期 貸 付 金	1		2		利 益 剰 余 金	31,072		28,208	
出 資 金	0		0		自 己 株 式	△ 57		△ 53	
長 期 前 払 費 用	14		24		評 価 ・ 換 算 差 額 等	756		2,934	
繰 延 税 金 資 産	351		305		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,883		3,045	
そ の 他	474		795		為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 1,126		△ 111	
貸 倒 引 当 金	△ 20		△ 19		新 株 予 約 権	49		29	
資 産 合 計	101,894		103,974		純 資 産 合 計	45,299		44,596	
					負 債 純 資 産 合 計	101,894		103,974	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



**連結損益計算書**

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売上高	129,362	122,761
売上原価	113,165	105,648
売上総利益	16,196	17,112
販売費及び一般管理費	10,375	9,168
営業利益	5,821	7,944
営業外収益	928	1,126
受取利息及び配当金	204	246
負ののれん償却	448	398
その他	276	481
営業外費用	564	1,137
支払利息	332	308
その他	232	828
経常利益	6,185	7,934
特別利益	669	4,670
固定資産売却益	596	4,339
投資有価証券売却益	12	0
関係会社株式売却益	59	297
国庫補助金収入	—	24
その他	0	8
特別損失	1,061	331
固定資産除売却損失	218	203
減損	14	104
固定資産圧縮損	—	18
退職給付費用	600	—
製品補償費用	165	—
災害補償金等	60	—
その他	2	4
税金等調整前当期純利益	5,792	12,274
法人税、住民税及び事業税	2,557	3,053
法人税等調整額	△ 127	1,612
少数株主利益(減算)	—	79
当期純利益	3,363	7,528

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**連結株主資本等変動計算書** 当期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日 残高	5,117	8,359	28,208	△ 53	41,632	3,045	△111	2,934	29	44,596
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 500		△ 500					△ 500
当期純利益			3,363		3,363					3,363
自己株式の取得				△ 6	△ 6					△ 6
自己株式の処分		2		2	4					4
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△ 1,162	△ 1,015	△ 2,177	19	△ 2,158
連結会計年度中の変動額合計	—	2	2,863	△ 4	2,861	△ 1,162	△ 1,015	△ 2,177	19	703
平成20年3月31日 残高	5,117	8,361	31,072	△ 57	44,494	1,883	△ 1,126	756	49	45,299

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 単体財務諸表

## Non-Consolidated Financial Statements

### 単体貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期		科 目	当 期		前 期	
	平成20年3月31日現在		平成19年3月31日現在			平成20年3月31日現在		平成19年3月31日現在	
<b>資産の部</b>					<b>負債の部</b>				
流 動 資 産	38,558		41,203		流 動 負 債	39,900		40,302	
現 金 及 び 預 金	1,017		2,626		支 払 手 形	4,738		6,928	
受 取 手 形	2,539		3,861		買 掛 金	15,930		16,171	
売 掛 金	25,555		25,740		短 期 借 入 金	5,200		2,200	
製 品	1,351		1,731		1年以内返済予定の長期借入金	2,704		3,002	
原 材 料	1,588		1,388		1年以内償還予定の社債	700		300	
仕 掛 品	2,120		1,793		未 払 金	1,623		1,736	
貯 蔵 品	317		275		未 払 費 用	609		481	
前 渡 金	11		27		未 払 法 人 税 等	742		918	
前 払 費 用	39		69		未 払 消 費 税 等	248		-	
繰 延 税 金 資 産	588		571		前 受 金	2		103	
短 期 貸 付 金	1,609		443		預 り 金	6,247		6,072	
未 収 入 金	1,634		1,975		前 受 収 益	-		0	
そ の 他	195		704		賞 与 引 当 金	970		845	
貸 倒 引 当 金	△ 11		△ 7		役 員 賞 与 引 当 金	35		41	
固 定 資 産	44,219		39,457		設 備 関 係 支 払 手 形	146		1,501	
有 形 固 定 資 産	16,041		16,172		固 定 負 債	8,403		7,317	
建 物	3,515		3,683		社 債	-		700	
構 築 物	230		224		長 期 借 入 金	4,165		1,475	
機 械 及 び 装 置	4,526		4,409		繰 延 税 金 負 債	2,075		3,021	
車 両 運 搬 具	52		39		退 職 給 付 引 当 金	2,023		1,965	
工 具 器 具 備 品	2,431		2,667		役 員 退 職 慰 労 引 当 金	118		141	
土 地	3,566		3,566		そ の 他	20		13	
建 設 仮 勘 定	1,718		1,581						
無 形 固 定 資 産	286		272						
電 話 加 入 権	14		14		<b>負 債 合 計</b>	<b>48,303</b>		<b>47,619</b>	
ソ フ ト ウ ェ ア	272		255		<b>純資産の部</b>				
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	-		3		株 主 資 本				
そ の 他	0		0		資 本 金	5,117		5,117	
投 資 そ の 他 の 資 産	27,891		23,011		資 本 剰 余 金	8,180		8,177	
投 資 有 価 証 券	5,029		6,888		利 益 剰 余 金	19,331		16,805	
関 係 会 社 株 式	20,719		15,581		自 己 株 式	△ 57		△ 53	
出 資 金	0		0		株 主 資 本 合 計	32,572		30,047	
長 期 貸 付 金	1,899		0		評 価 ・ 換 算 差 額 等				
破 産 更 生 債 権 等	20		16		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,852		2,963	
長 期 前 払 費 用	5		16		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	1,852		2,963	
そ の 他	237		526		新 株 予 約 権	49		29	
貸 倒 引 当 金	△ 21		△ 18		純 資 産 合 計	34,474		33,041	
資 産 合 計	82,777		80,660		負 債 純 資 産 合 計	82,777		80,660	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 単体損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売 上 高	109,175	101,870
売 上 原 価	98,958	91,861
売 上 総 利 益	10,216	10,008
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,690	6,062
営 業 利 益	3,526	3,945
営 業 外 収 益	889	1,783
受 取 利 息 及 び 配 当 金	679	1,547
そ の 他	210	236
営 業 外 費 用	322	741
支 払 利 息	185	119
そ の 他	137	621
経 常 利 益	4,093	4,988
特 別 利 益	553	4,885
固 定 資 産 売 却 益	17	4,335
投 資 有 価 証 券 売 却 益	12	0
関 係 会 社 株 式 売 却 益	355	549
抱 合 せ 株 式 消 滅 差 益	168	—
そ の 他	0	—
特 別 損 失	329	216
固 定 資 産 除 売 却 損 失	137	112
減 損	—	104
製 品 補 償 費 用	165	—
災 害 補 償 金 等	24	—
そ の 他	2	0
税 引 前 当 期 純 利 益	4,317	9,656
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,430	1,894
法 人 税 等 調 整 額	△ 139	1,232
当 期 純 利 益	3,026	6,529

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 単体株主資本等変動計算書 当期 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本							評 価 ・ 換 算 差 額 等		新 株 予 約 権	純 資 産 合 計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	その他資本 剰余金	利益準備金	その他利益 剰余金						
平成19年3月31日 残高	5,117	8,177	—	393	16,411	△ 53	30,047	2,963	2,963	29	33,041
事業年度中の変動額											
剰余金の配当					△ 500		△ 500				△ 500
当期純利益					3,026		3,026				3,026
自己株式の取得						△ 6	△ 6				△ 6
自己株式の処分			2			2	4				4
株主資本以外の項目の事業年度中の 変動額 (純額)								△ 1,111	△ 1,111	19	△ 1,091
事業年度中の変動額合計	—	—	2	—	2,526	△ 4	2,524	△ 1,111	△ 1,111	19	1,433
平成20年3月31日 残高	5,117	8,177	2	393	18,937	△ 57	32,572	1,852	1,852	49	34,474

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 子会社企業再編

当社は、グループ各社の経営資源の有効活用を図るとともに、グループ全体の事業の効率を高めるため、下記のとおり企業再編を実施いたしました。

2007年10月・当社の連結子会社である(株)アーレスティライトメタルを吸収合併いたしました。

2008年1月・当社の連結子会社である(株)アーレスティテクノサービスは、当社の連結子会社である(株)シー・エス・フソー及び天竜金属工業(株)を吸収合併いたしました。

- ・当社の連結子会社である東海精工(株)は、当社の連結子会社である(株)浜松メカテックを吸収合併いたしました。
- ・当社の連結子会社である(株)アーレスティダイモールドは、(株)アーレスティダイモールド熊本を承継会社とする新設分割をいたしました。なお、(株)アーレスティダイモールドは、会社分割成立の日をもって(株)アーレスティダイモールド栃木に商号変更いたしました。

## 生産再編

2007年10月 東松山工場で現在生産している中小物の普通ダイカスト品を(株)アーレスティ山形へ生産移管し、集約することにより生産効率を高め競争力を強化いたします。なお、生産移管は、2008年度中に完了する予定であります。

## 東松山工場の特殊鑄造品専用工場化

自動車の足回り部品等を用途とした高品位ダイカスト品は、当社が独自で開発した特殊鑄造法であるNⅠ鑄造法により浜松工場で生産しております。この高品位ダイカスト品は今後受注量の増加が見込まれており、それに応じた生産能力の拡充が必要となりましたが、浜松工場での能力拡充が困難であることから(株)アーレスティ山形への中小物の普通ダイカスト品の集約に併い、浜松工場から東松山工場へNⅠ品生産ラインを移管し、また、能力拡充させて東松山工場をNⅠ鑄造機等による高品位ダイカスト品を生産する特殊鑄造品専用工場として新たな市場を開拓します。

日 程：2008年度より順次NⅠ鑄造機等を導入し2008年度末までに特殊鑄造品専用工場化

投 資 額：工場改築、生産設備等約15億円（2010年まで）

売上規模：16億円（2010年）

# 株式情報

## Stock Information

### ■株式状況 (平成20年3月31日現在)

#### ● 株式数および株主数

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	21,778,220株
株主数	3,895名

### ■大株主 (上位10名)

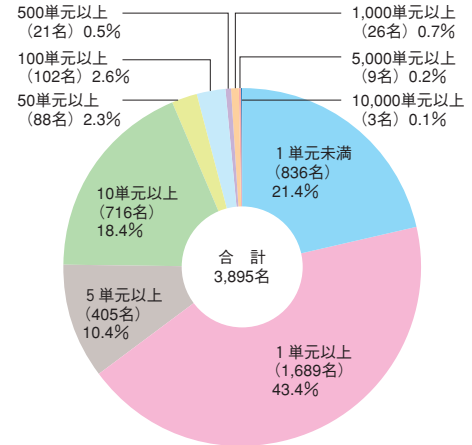
株主名	持株数(株)
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	1,390,500
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,142,100
高橋利江	1,075,647
モルガンスタンレーアンドカンパニーインターナショナルピーエルシー	909,700
株式会社三菱東京UFJ銀行	765,955
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	734,600
本田技研工業株式会社	672,755
日本軽金属株式会社	657,392
スズキ株式会社	565,767
株式会社みずほコーポレート銀行	544,375

### 地域別株主分布図

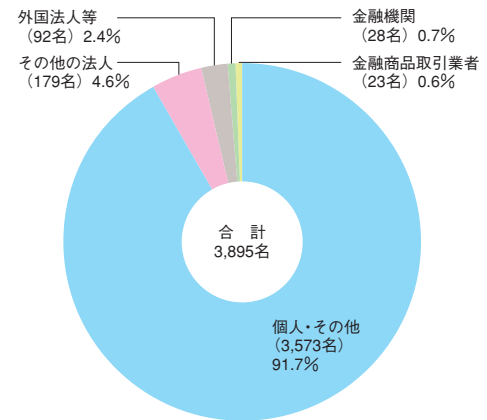


### ■株式の分布状況

#### 所有株式数別株主分布



#### 所有者別株主分布



# 会社の概要

## Corporate Information

### ■会社概要 (平成20年3月31日現在)

商号	株式会社 アーレスティ
設立	昭和18年11月2日
資本金	51億1,759万円
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	21,778,220株
株主数	3,895名
従業員数	3,628名
企業集団の従業員の状況	
	従業員数
ダイカスト事業	3,358名
アルミニウム事業	57名
完成品事業	37名
全社(共通)	176名
計	3,628名

### 取締役および監査役の氏名 (平成20年6月24日現在)

取締役社長	高 橋	新
取締役	小 木	旭
取締役	林	禎 一
取締役	古 屋	茂
取締役	宮 内	忠 一
常勤監査役	熊 木	勉
常勤監査役	見 目	康 夫
監査役	早乙女	唯 夫
監査役	志 藤	昭 彦

### ■事業拠点一覧 (平成20年6月22日現在)

#### 当社本社・工場

名 称	所 在 地
本社	〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1
東松山工場	〒335-0812 埼玉県比企郡滑川町大字都25-27
熊谷工場	〒360-8543 埼玉県熊谷市御稜威ヶ原284-11
浜松工場	〒433-8520 静岡県浜松市中区小豆餅4-14-1
豊橋工場	〒441-3153 愛知県豊橋市二川町東向山80番地
テクニカルセンター	〒441-3114 愛知県豊橋市三弥町中原1-2
大阪管理センター	〒566-0055 大阪府摂津市新在家1-27-21

#### 当社営業所

名 称	所 在 地
関東営業所	〒164-0012 東京都中野区本町2-46-1
浜松営業所	〒433-8520 静岡県浜松市中区小豆餅4-14-1
大阪/関西営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-23-26
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-6
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町5-43-14
栃木営業所	〒321-0215 栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060
名古屋営業所	〒446-0054 愛知県安城市三河安城本町2-11-7
熊本営業所	〒869-0521 熊本県宇城市松橋町浦川内36

#### 子会社

名 称	所 在 地
(株)アーレスティ栃木	〒321-0215 栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060
(株)アーレスティ熊本	〒869-0521 熊本県宇城市松橋町浦川内36
(株)アーレスティ山形	〒992-0832 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥乙65
(株)アーレスティ ダイモールド浜松	〒431-1104 静岡県浜松市西区桜台5-3-10
アーレスティ ウイルミントンCORP.	2627 S.South Street, Wilmington, Ohio 45177, U.S.A.
広州阿雷斯提汽車 配件有限公司	中華人民共和国広東省広州経済技術開発区永和経済区 新豊路7号

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 本店及び全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	公告記載URL <a href="http://www.ahresty.co.jp/">http://www.ahresty.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

## お知らせ

## ○単元未満株式の買取請求制度について

当社株式は、100株を1単元として取引されており、1～99株の「単元未満株式」については証券会社では売買できません。このため「単元未満株式」については、株主さまからのご請求により、当社が時価で買取らせていただいております。

買取請求に伴う具体的なお手続きは、当社の株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。お手続きに必要な書類を送付させていただきます。

## ○株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479(三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)  
0120-684-479(三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) } 通話料無料

インターネットアドレス <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



当社ホームページ

<http://www.ahresty.co.jp/>

当社ホームページの「IR情報」では、株主の皆様へ最新情報をお届けしております。あわせてご覧ください。

# Research Service Technology

株式会社 アーレスティ

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル11F

TEL.03-5332-6001 FAX.03-5332-6037

URL. <http://www.ahresty.co.jp>



本誌は大豆油インキで印刷しています。



JAB  
EMS Accreditation  
RE014



JUSE  
EMS Registration  
JUSE-EG-048

ISO14001:2004認証取得

本社、浜松工場、東松山工場、  
熊谷工場、豊橋工場、  
テクニカルセンター  
株式会社アーレスティ栃木、  
株式会社アーレスティ熊本、  
株式会社アーレスティ山形



JAB  
QS Accreditation  
R008



JUSE  
OS Registration  
JUSE-RA-053  
JUSE-RA-057

ISO9001:2000認証取得

JUSE-RA-053  
本社(但し、商品営業部を除く)、  
浜松工場(但し、海外支援室を除く)、東松山工場、  
豊橋工場、熊谷工場、技術部、マグネシウム事業部、  
株式会社アーレスティ栃木(製造担当)、  
株式会社アーレスティ熊本(製造担当)、  
株式会社アーレスティ山形

JUSE-RA-057  
商品営業部及び関連組織